

報道機関各位

文化財課 文化財係

タイトル 赤穂市立有年考古館特別展の開催について

下記のとおり報告いたしますのでよろしくお願いいたします。

行事・事業名	有年考古館特別展「江戸時代のにぎわい～発掘された城下町～」を開催します。
日時	令和5年1月18日（水）～3月13日（月）
場所・住所	有年考古館（一階展示室）・赤穂市有年櫓原 1164 番地 1
趣旨・目的（PRしたいこと）	<p>このたび赤穂市立有年考古館では、特別展「江戸時代のにぎわい～発掘された城下町～」を開催いたします。</p> <p>戦乱の世が終わった江戸時代。人口増加と産業の発達を背景に、日本各地で城下町が急速に成長・拡大し、都市化していきました。こうした城下町は当時の人々の生活を支えたのみならず、現在の市街地の前身ともなり、現代都市のルーツにもなっています。</p> <p>今回の展示では、発掘調査の行われた代表的な播磨の城下町5ヶ所を取り上げ、発掘調査成果からわかる個性豊かな城下町の歴史について紹介します。</p>
問い合わせ先	部課係名：教育委員会文化財課文化財係 担当者名：山中 電話：0791-43-6962 内線（ 2326 ） F A X：0791-43-6895

○添付資料（有） ○ホームページへの掲載（無） ○議会報告（無）

赤穂市立有年考古館 令和4年度特別展  
「江戸時代のにぎわい～発掘された城下町～」  
事業計画書

1 特別展名

特別展「江戸時代のにぎわい～発掘された城下町～」

2 主催等

主催 赤穂市立有年考古館

共催 神戸新聞社姫路支社（共催名義：神戸新聞社）

後援 NHK神戸放送局・(株)サンテレビジョン・(株)ラジオ関西

3 会 期

令和5年1月18日（水）～3月13日（月）（毎週火曜日休館）

4 場 所

赤穂市立有年考古館1階 常設・特別展示室

5 趣 旨

戦乱の世が終わり、平和になった江戸時代。幕藩体制のもとで人口増加と産業の発達を背景に、日本各地で城下町が急速に成長・拡大し、都市化していきました。こうした城下町は当時の人々の生活を支えたのみならず、現在の市街地の前身となり、現代都市のルーツにもなっています。

播磨地区でも各地で城下町が発達し、それまでになかった都市のにぎわいが各地でみられるようになりました。

今回の展示では、発掘調査の行われた播磨の代表的な近世城下町5ヶ所の紹介を通じて、江戸時代の都市のにぎわいと個性的な城下町の歴史を紹介します。

6 展示資料 約150点

赤穂市（赤穂城跡・赤穂城下町跡。赤穂市教育委員会蔵。）

姫路市（姫路城跡・姫路城下町跡。姫路市教育委員会蔵。）

明石市（明石城武家屋敷跡・町屋跡。兵庫県立考古博物館・明石市蔵。）

宍粟市（山崎城跡・宍粟市教育委員会蔵。）

佐用町（平福御殿屋敷跡・兵庫県立考古博物館蔵）

各遺跡出土資料

7 入館料

無 料

# 江戸時代のにぎわい

～発掘された城下町～

## 現代都市の地下から 掘り出された5つの城下町

明石（明石城・明石市）  
 赤穂（赤穂城・赤穂市）  
 姫路（姫路城・姫路市）  
 平福（利神城・佐用町）  
 山崎（山崎城・宍粟市）

発掘された出土遺物が大集合！



展示会期

1 / 18 → 3 / 13

（毎週火曜休館）

開館時間

10:00～16:00

（入館は15:30まで）

- ①赤穂城下町跡出土伊万里皿（赤穂市教育委員会蔵）
- ②姫路城跡出土奥州赤絵盤（姫路市教育委員会蔵）
- ③山崎城跡出土伊万里皿（宍粟市教育委員会蔵）
- ④・⑤明石城下町跡出土土人形（明石市蔵）

関連イベント！

事前申込不要！！

学芸員による展示解説

1 / 28 . 2 / 23  
(土) (木・祝)

いずれも13:30より  
解説80分程度

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては  
内容を変更する場合があります。

# 江戸時代のにぎわい

～発掘された城下町～



姫路城城下町跡の発掘調査

(姫路市教育委員会提供)



赤穂城下町跡の発掘調査

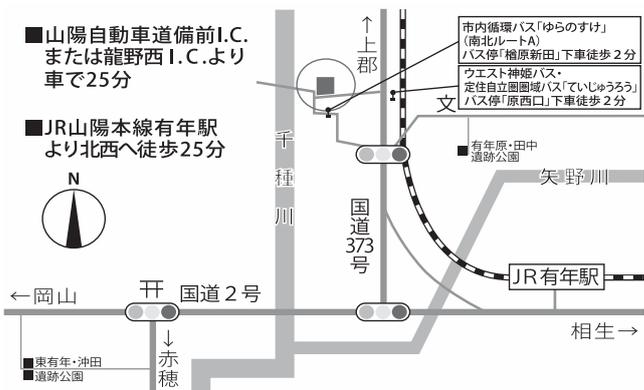


山崎城（鹿沢城）跡の発掘調査

(宍粟市教育委員会提供)

長く続いた戦乱の世が終わり、平和になった江戸時代（一六〇三〜一八六八年）。人口の増加や産業の発展により、日本各地で城下町が急速に成長・拡大してゆきました。こうした城下町ではそれぞれ個性豊かな産業と文化が育まれ、現在の都市の個性のルーツになりました。播磨地域でも各地で城下町が発展し、それまでになかった都市のにぎわいが生まれ、それぞれの産業や文化を育んでいきました。

今回の展示では、播磨地区にある発掘された5つの城下町の発掘調査成果や出土遺物から、現代都市のルーツである江戸時代の城下町のようなすをご紹介します。



■山陽自動車道備前I.C. または龍野西I.C.より車で25分

■JR山陽本線有年駅より北西へ徒歩25分

市内循環バス「ゆらのすけ」(南北ルートA) バス停「輪原新田」下車徒歩2分  
ウエスト播磨バス 定住自立圏圏域バス「ていじゅうろう」バス停「原西口」下車徒歩2分

うね

## 赤穂市立有年考古館

〒678-1181 兵庫県赤穂市有年檜原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

**入館無料**

■休館日 ■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日  
年未年始（12月28日～1月4日）

■開館時間 ■ 午前10時～午後4時（入館は午後3時30分まで）

■Webサイト ■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！

■Mail ■ [bunkazai@city.ako.lg.jp](mailto:bunkazai@city.ako.lg.jp)